

ラジエーションカレッジ2023 発表部門 応募要項(全部門共通)

概要と目的 | ラジエーションカレッジは、放射線の健康影響に関する風評の払拭を目指した「ぐぐるプロジェクト」*の事業の1つです。放射線の健康影響に関する学びを深め、発信する場です。

*「学び・知をつむぐ、人・町・組織をつなぐ、自分ごととしてつたわる」を掲げ、学びの場を創出し、健康不安対策の強化を推進するプロジェクト

審査基準 | 審査は以下の基準のもと、放射線・行動経済学・医療・保健分野等の専門家、並びに公募課題各分野の専門家のもと着眼点や発想、提案力等を重視し行います。

- ぐぐるプロジェクトに興味・関心を持ち、参画したいと思わせる内容になっているか。
- 誤解による差別をなくし、風評被害を生まないことが期待できる要素が入っているか。
- メッセージは差別をなくすという目的に沿い、一時的ではなく長期的に効果が持続することが期待できる内容になっているか。
- その他、各部門で指定された表現方法が秀でたものとなっているか。

応募資格 | 日本国内に在住で、プロ、アマ問わずどなたでも応募可能です。
個人、グループいずれも参加可能です。

応募期間 | 2023年6月19日(月)～**12月15日(金)**まで

- 応募にあたって** |
- 応募は1人または1グループにつき、部門ごとに1作品までとします。同一部門で複数作品の応募はできません。またグループで応募した場合、そのグループに属する個人が単独で別作品を応募することはできません。
 - 応募作品は公募展などで未発表のものに限ります。(個展や個人SNSでの発表は可)
 - 作品は各部門が指定するデータ形式で提出してください。ファイル名は作家名を半角英数字(すべて小文字)で「姓_名.jpg」で記載して下さい。(例:suzuki_taro.jpg)
 - ファイルサイズが3MBを超える場合は、オンラインストレージやファイル共有サービスを使用してください。
 - 別途応募申込用紙(Excelシート)をダウンロードして必要事項を記載の上、応募作品とともに電子メールにて送付してください。
 - 選考に関するお問い合わせには応じられません。
 - 作品および原稿の返却は応じられません。
 - 応募作品は「ぐぐるプロジェクト」啓発の目的に限り、環境省が自由に利用や公開することができるものとします。

生成AIの 活用について

生成AI(ChatGPT、Bing、Midjourney等)の使用については、以下の条件付きで許可します。

- 生成AIで作成した文章や画像を元に、オリジナル作品として仕上げていること。
- AIを使用した場合は、応募用紙に生成AI使用の旨を記載したうえ、使用した段階(方法)について記載すること。
- 生成時に、他人の作品など、著作権の発生する文書・画像等を読み込ませでの生成をしていないこと。

生成AIの使用は自由ですが、作品の創造性とオリジナリティを重視してください。生成AIを使用することで得られたアイデアを自身の創造力と組み合わせることで、独自性のある作品を作り上げることをお勧めします。

また、生成AIの使用に関して、ご連絡をする場合があります。

応募に関する 諸注意

以下の応募作品は選考の対象外となります。

- 震災の映像など、見た人に心理的ストレスを与える内容を含んだ作品
- 過度な性描写・残虐描写を含む作品
- 第三者の著作権その他の権利・利益を侵害する又は侵害する可能性が高い作品(パロディ、模倣を含む)
- 特定の個人・団体を誹謗・中傷する作品
- 公序良俗に反する内容の作品
- 生成AIを使用し自動生成されたまま、創作を加えていない作品
- 本応募要項に違反している作品、および事務局が相応しくないと判断した作品

応募後の流れ

- 参加者には、環境省より「参加証」を贈呈します。
- 応募された作品は、事務局による1次審査の上、審査員による2次審査が行われます。
- 特に優秀な作品に応募された方には、ぐるぐるプロジェクトフォーラムにて「優秀賞」を贈呈します。※複数名での共同制作で入賞した場合、代表者1名への授与となります。

個人情報の 取り扱いについて

お申込み時にご提出いただきました個人情報は、エントリーされた作品の管理、事務局からの必要な連絡のみに利用させていただき、左記の目的以外には利用いたしません。

入賞発表など、応募内容と結びついたお名前にはペンネームやチーム名を使用することができますので、応募用紙をご覧ください。

その他、個人情報のお取り扱いに関するお問い合わせは以下までお願いいたします。

応募先 問い合わせ先

ぐるぐるプロジェクト事務局 ラジエーションカレッジ担当
E-mail: info@radiation-college.jp

参考資料



○ぐるぐるプロジェクト公式ホームページ【環境省公式】

<https://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal/communicate/>



○放射線による健康影響等に関するポータルサイト【環境省公式】

<https://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal/index.html>



○暮らしの手引き(平成29年3月)

<https://www.env.go.jp/chemi/rhm/shiencenter/pdf/kurashinotebiki.pdf>



○暮らしの手引きプラス(平成31年3月)

https://www.env.go.jp/chemi/rhm/shiencenter/pdf/kurashinotebiki_plus.pdf

動画でわかる
ぐるぐるプロジェクト



○ぐるぐるプロジェクト公式YouTubeチャンネル

https://www.youtube.com/@guguru_project

過去の受賞作



○ラジエーションカレッジ2021

<https://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal/communicate/learn/#01>



○ラジエーションカレッジ2022

<https://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal/communicate/learn/r4.html>





ドラマ企画部門

課題 | ぐるぐるプロジェクトの主旨に沿って風評加害や差別をなくすメッセージを伝えることを目的に、登場人物など基準となる設定を活用しながら、ドラマの脚本のベースとなる企画書を作成してください。

優秀作品は、ぐるぐるプロジェクト事務局が実際にドラマ化を行い、ぐるぐるプロジェクトの特設サイトや公式You Tubeチャンネル、また関連するイベントなどで公開を行います。

作品ジャンル | 実写ドラマを作成する上での企画プロット(筋書き)を募集する。

- 仕様 |**
- 所定の応募用書式に沿って、ドラマの企画を作成してください。
 - 明確な主人公を1人定めてください。
 - 2021・2022年度の「台詞作成部門」に登場した人物(別紙参照)を必ず1名登場させてください。(ただし主人公や、物語の核となる人物である必要はありません)。
資料に記載、または既にドラマに描かれた設定は変えないでください。既存の設定と矛盾するものでなければ、時系列がさかのぼって過去の話を描くこと等は可能です。
 - 上記を含め、登場人物は合計2名以上～6名以内にしてください。
 - 場面は最大で2カ所までとしてください。(例:①会社の執務室、②喫茶店 等)
 - ドラマ化したときに全体として5～10分の作品となることを想定してください。
 - 作品は企画プロットを募集するものであり、具体的なセリフやシナリオを作成する必要はありません。また提出した場合も加対象にはなりません。
※ただし、入賞して実際にドラマ化する際に、応募者のイメージに近い形で再現されやすくなります。

応募方法 | 応募申込用紙に必要事項を記載して事務局まで電子メールで送付してください。

